

mossos d'esquadra



安全に休暇を過ごすためのアドバイス



Generalitat
de Catalunya

112
emergències

www.mossos.cat

安全に休暇を過ごすためのアドバイス

バルセロナはヨーロッパでも有数の魅力的で安全な都市で、毎年何百万人もの観光客を受け入れています。それでも、他の大都市同様、身の安全のために注意すべき点がいくつかあります。

そのため、カタルーニャ州警察は、皆さんがカタルーニャで安全で楽しい休暇を過ごせるよう、以下のような安全のためのアドバイスをいたします。

休暇の前

旅を始める前に、重要な情報は集めておきましょう。いざという時に役立つ公共機関の住所・電話番号、基本的な公共サービスの電話番号を控えておきましょう。深刻な問題が発生した際には、領事館が大きな助けとなります。

在バルセロナ日本国総領事館
(Consulado General del Japón en Barcelona)
住所: Av. Diagonal, 640, 2-D, 08017 Barcelona
TEL: +34-93-280-3433 FAX: +34-93-204-5439

休暇中

・ ホテルで

部屋を出る際や就眠時には、扉と窓を閉めましょう。貴重品は金庫に保管しましょう。

・ 街頭で

外出時には身分証明書と、宿舎の場所を示すカードなどを持って行きましょう。

公共交通機関を利用する際には、持ち物に気をつけましょう。

人混みに出かける際には、ハンドバッグやカメラは斜めがけにし、財布は洋服の内ポケットにしまいましょう。

「洋服にシミがついている」と注意する、花を売りつけてくる、署名を求めるなど、様々な理由で皆さんの注意を逸らす人々を信用しないようにしましょう。

街頭で、簡単に勝てそうな賭け事への参加を呼びかける人々もいます。これは不法行為であり、詐欺として警察の取り締まりの対象となっています。

公共の場での商品の不法な売買は、合法的な商業活動を妨げます。また、これらの商品の衛生状態は管理されていません。このため、許可を受けていない場所で飲料、CD、バッグなどを購入することはお勧めしません。

・ 道路で

車で旅行する際には、交通規則を守り、知らない人に呼び止められても止まらないようにしましょう。幹線道路を運転中、皆さんの車が故障していると注意してくる人々がいたら、気をつけてください。その場合には、注意してサービスエリアまで運転しましょう。人がいるところ、照明の明るいところに駐車し、貴重品が目につかないようにしましょう。

・ ビーチで

海の状態と海水浴の安全性を示す旗に注目しましょう。

貴重品は持たず、必要最低限の物のみ持って行きましょう。持ち物から目を離さないようにしましょう。

・ レジャー

カタルーニャ州では、多様なレジャーが楽しめます。街頭で割引チケットを売る個人からではなく、会場のチケット売り場か正規の販売所で購入することで、正規の入場券を入手しましょう。

バルやレストランでは、注文する前にメニューを頼むことで、支払時の誤解や問題を回避できます。

安全のために、ビーチや公共の場で寝ることはやめましょう。

・ 国際会議

警察が犯罪予防対策をしています。会議場外で入場パスを人目に晒さない、持ち物に気をつけるなど注意しましょう。

緊急時

カタルーニャ州には、業務や管轄ごとにいくつかの警察機構が存在します。治安関連は、州警察 (Mossos d'Esquadra) と市警察 (Guàrdia Urbana/Polícia Local) が担当しています。これらの警察官は私服で勤務していることもありますが、州警察 (Mossos d'Esquadra) の場合には、下の写真のようなバッジや身分証明書を持参しています。疑いがある場合には、緊急電話である112番に電話してください。

緊急電話112番に電話すれば、警察が24時間体制で駆けつけます。112番は緊急時の共通番号で、警察、救急、消防に対応しています。この電話番号への通話は無料で、携帯電話の繋がらない場所からも通話可能です。

被害届は、警察署で24時間提出できます。市民サービス用の電話番号012番に電話するか、ホームページ (www.mossos.cat) で最も近い警察署を調べることができます。



被害届提出後、状況が変化した場合には、皆さんが記入した連絡先に連絡します。

mossos d'esquadra



Generalitat
de Catalunya

112
emergències